授業科目

高齢期障害作業療法評価学

担当教員名 能村 友紀	対象学年	3	対象学科	作業
	開講時期	前期	必修・選択	必修
	単位数	1	時間数	15

ディプロマポリシーとの関連性

知識・理解	思考・判断	関心・意欲	態度	技能・表現
0	0	0	0	0

授業の概要

- 1)高齢者を取り巻く社会的問題の現状と背景を理解する
- 2)高齢者の心身の特性・障害を理解する
- 3)高齢者に対する作業療法の動向を理解する

授業の目的

高齢期障害を理解するために、老化および老年性疾患の特徴を理解し、心身機能ならびに生活に関する課題を評価できるようになる

学習目標

- 1)老化について説明できる
- 2)老年期の生理・身体的特徴を説明できる
- 3)老年期の精神・心理的特徴を説明できる
- 4)老年性疾患、障害を説明できる
- 5)作業療法評価の手段を列挙、説明できる
- 6) 高齢者を取り巻く社会的問題を新聞やインターネットで調べて参加する
- 7)作業療法計画に必要な高齢期障害に関する評価を実施できる

授業計画

回数	授業計画・学習の主題	学習方法・学習課題・備考	担当教員
1	老化と加齢に伴う社会変化	講義	能村 友紀
2	加齢に伴う生理的機能変化と心身機能変化	講義	能村 友紀
3	高齢期に多い疾患	講義	能村 友紀
4	高齢期作業療法評価とリスク管理	講義	能村 友紀
5	高齢者の作業療法評価(1) 観察・生活機能	講義	能村 友紀
6	高齢者の作業療法評価(2) 精神心理機能	講義	能村 友紀
7	高齢者の作業療法評価(3) 身体機能	講義	能村 友紀
8	まとめ	講義	能村 友紀

使用図書

使用図書	書名	著者名	発行所	発行年	価格	その他
教科書	高齢期作業療法学 第3版	松房 利憲、新井 健五	医学書院	2016 年	4,320 円	
参考書	老年学 第4版	大内 尉義	医学書院	2014 年	4,860 円	
	作業療法評価学	岩崎 テル子、小川 恵子、小林 夏子 他	医学書院	2011 年	6,264 円	
	高齢者のための知的機能検査の 手引き	大塚 俊男、本間 昭	ワールドプランニン グ	1991 年	1,567 円	
その他の資料	プリント					

評価方法

期末試験:80%

小テスト、レポート:20%

履修上の留意点

オフィスアワー・連絡先

水曜日10時~13時 nomura@nuhw.ac.jp